



オリーブ便り Olive News

2020.02.01

No. 428

香川大学 医学部附属病院 香川県木田郡三木町池戸1750-1 発行人/病院長 田宮 隆

基本理念 患者さんの権利を尊重し、良質・安全な医療を提供するとともに、医学の教育・研究を推進し、医療の発展に寄与します。

クリスマス音楽会

令和元年12月11日(水)18時30分から第28回クリスマス音楽会を開催しました。田宮病院長の開会の挨拶に続き、エレクトーン生演奏、高校生シンガーによる歌唱、看護部フレッシュナース合唱隊によるフレッシュな歌声で会場に感動を届けました。また、サンタさんとトナカイさんから嬉しいプレゼント!音楽会で届けられた演奏はあつという間のひとときでした。

香川大学医学部 医療支援課



令和元年度緩和ケア研修会を開催しました

香川大学医学部 医療支援課 医療支援係

令和元年11月24日(日)に令和元年度緩和ケア研修会を開催しました。

この研修会は、がん診療に携わる全ての医師が基本的な緩和ケアを正しく理解し、緩和ケアに関する知識、技術、態度を習得することで、緩和ケアが診断の時から提供されることを目的としています。なお、今回から新しい開催指針により、従来の2日間の集合研修からe-learningと集合研修(1日)の構成となり、双方の修了をもって、研修会の修了となります。

今回の研修会には、院内から43名、院外から2名、計45名が参加しました。どの参加者も熱心に講義を受講し、グループワークやロールプレイにも積極的に取り組んで有意義な研修会となりました。



センター長の横顔

座右の銘、ポリシー センター紹介

地域を俯瞰した救命救急医療と多臓器障害患者の社会復帰を目指す集中治療とをシームレスに行っていることが特徴です。県内各地より紹介搬送される重症度・緊急度の高い傷病(外傷、脳卒中、敗血症、心拍再開後昏睡、など)に対し、初療、検査診断治療、集中治療を行います。また地域の救急医療を統括する役割があると考えています。今後導入されるドクターヘリもそのコンセプト上で運用することになります。

集団を発展させるにはトップの人間力が重要ですが、私の場合には、達成するために継続していくことが重要と考えています(すでに15年を過ぎました)。

最後に、救命救急センターに人的支援いただいている各診療科および診療でお世話になっている全診療科、部門の皆様に感謝申し上げます。



香川大学医学部附属病院
救命救急センター長
黒田泰弘

師長の横顔

座右の銘、ポリシー

救命救急センターICU 師長 中村佳代

これまでのたくさんの「人」と出会いから、多くのことを教えてもらいました。でも、まだまだ学ぶことはたくさんあると感じています。自分の力を過信せず、謙虚に学ぶ姿勢を持ち、様々な意見や価値観を大切にしたいと思っています。



香川大学医学部附属病院
救命救急センターICU
師長 中村佳代

座右の銘、ポリシー

救命救急センター(南病棟1階)師長 高澤千鶴

厳しい環境の中において、抱えている問題を明確にして解決する、組織の活性化を図るためにはスタッフとの協働が必要です。心身の危機から患者を救うこと、相手に寄り添い物事を考える。気づきと対処能力を高める事で、良好な関係性を維持して、円滑な病棟運営が出来ると常に考えて看護に取り組んでいます。「戻れない昨日より、辿り着きたい明日へと少しずつ踏み出していく」この言葉のように少しずつ前に進んで行こうと思います。



香川大学医学部附属病院
救命救急センター
(南病棟1階)
師長 高澤千鶴

病棟紹介

救命救急センターには、事故や突然の発病などで多くの患者さんが予期しない状態で運ばれてきます。より複雑で重篤な病態にも迅速な対応が必要な部署です。軽症から重症までのすべての患者さんに、24時間365日安全で最適な医療を提供し、日常生活へ戻るための援助や社会復帰ができるようにICUと病棟が連携をとり、チームワークを大切にしながら入院から退院までをサポートするとともに、突然の出来事に困惑される患者さんやご家族の気持ちに寄り添えるような思いやりのある看護を心がけています。



救命救急センター スタッフ集合写真 1



救命救急センター スタッフ集合写真 2

胆管結石とは？ 一切らずに治す胆管結石ー

胆管結石とは胆石の一つで、胆管(胆汁の流れる管)にできたものを言います。

胆管結石は腹部エコーやCT、MRIなどの画像診断でほとんど診断できます。(図1、図2)

図1 胆管結石のCT画像

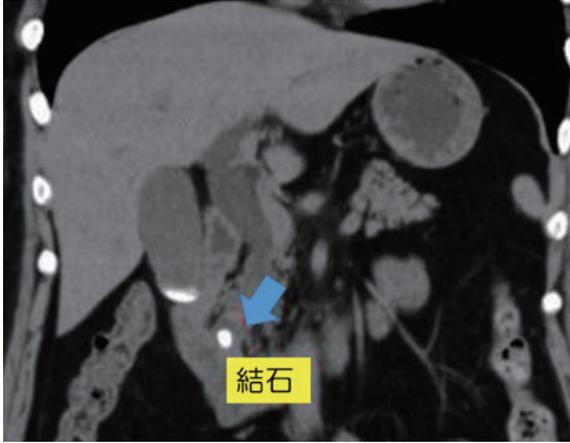


図2 胆管結石のMRI画像

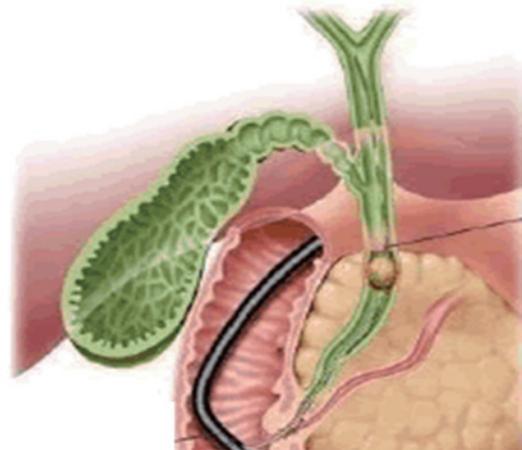


胆管結石が胆管の出口で嵌頓することで、激しい痛みを伴ったり、急性胆管炎や急性膵炎などの重篤な合併症を起こすことがあります。

そのため、胆管に結石がある場合は予防的に治療が必要です。

胆管結石はほとんどが内視鏡による低侵襲治療が可能です。具体的には内視鏡を胆管の出口(十二指腸乳頭)まで進め、まずはカテーテルという特殊な道具を胆管の中に挿入し、胆管結石を確認します。その後、胆管の出口を電気メスで切開し、バスケットやバルーンを用いて結石を摘出します。最近では特殊な道具を用いて巨大な胆管結石も内視鏡で治療することが可能になっています。(図3)

図3 胆管結石の内視鏡治療



胆管結石でお悩みの方はぜひご相談ください。

イキイキさぬき健康塾
香川大学医学部附属病院 医療セミナー



詳しくはこちら

関係医療機関 御中

香川大学医学部附属病院

日本の健康保険資格を有していない外国人患者の診療について(通知)

当院では、2019年10月1日から、日本国内で有効な公的医療にかかる健康保険に加入しておらず、外国に生活の拠点を有する外国人患者さんの診療報酬、入院時食事療養費等の請求については、診療報酬点数に準拠して1点につき30円を請求させていただくことになっています(別途消費税)。

また、海外在住で、日本の健康保険資格を有していない日本人患者さんの診療についても、同様の取り扱いとなります。

当該患者をご紹介いただく際は、診療費が高額になることがありますので、ご留意の程、宜しくお願いいたします。

『糖尿病』早めの受診と、治療継続

香川大学医学部附属病院 南病棟7階看護師 糖尿病看護認定看護師 喜田ひとみ

食事は、胃で消化し腸から吸収されブドウ糖となります。膵臓で作られたインスリンは、ブドウ糖を肝臓、筋肉、脂肪などに取り込む働きをしています。しかし、インスリンの分泌が少なくなる、または、肥満・過食・高脂肪食・運動不足・喫煙などにより、インスリンの効きが悪くなると、血液中のブドウ糖が増え、慢性の「高血糖状態」になります。これが『糖尿病』です。高血糖状態が続くと、全身の血管や神経が傷つき、神経や目、腎臓などに様々な障害「合併症」を引き起こし、重症化すると失明や透析、足切断など、生活に支障をきたす状況となってしまいます。

一般的に言われている2型糖尿病は、最初の頃は自覚症状がなく、気づきにくいのが特徴です。健診を受けずにいると糖尿病になっていることに気づかず、悪化している場合があります。平成28年厚生労働省国民健康・栄養調査結果概要より、糖尿病が強く疑われる者の4人に1人は治療を受けておらず、40歳代男性では、約2人に1人は治療を受けていない状況です。人口10万人に対する糖尿病による死亡率を都道府県別にみると、香川県は「ワースト3位」でした。

自分や家族の健康・生活を守るために、糖尿病の発症を予防し、定期的に健康診断を受け、異常があれば早めに医療機関を受診し、生活習慣の改善や治療を継続することが大切です。

糖尿病は治ることは無く、一生付き合っていかなければなりません。医師や医療スタッフと共に、糖尿病の患者さん、ご家族の皆さんが糖尿病とうまく付き合えるよう、少しでも手助けができればと思っています。



臨床研究に関するご案内

香川大学医学部 倫理委員会委員長

香川大学医学部附属病院 治験審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院 臨床研究審査委員会委員長

香川大学医学部附属病院では、診療に伴って取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録や尿・血液等の検査試料、生検組織（内視鏡検査で検査のために採取した組織等）又は摘出組織等の試料が発生します。

それら記録試料等を本院は、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思っておりますので、患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前向き研究（研究を立案、開始してから新たに生じる事象について調査する研究）に患者さんの情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。後向き研究（過去の事象について調査する研究）の場合は下記URLに示しております。

利用目的の中に同意しがたいものがある場合は、1階外来ロビー内個人情報相談窓口または各診療科までお申し出ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用することに対して同意が得られたものとさせていただきます。

臨床研究に関するご案内URL <http://www.med.kagawa-u.ac.jp/hosp/about/rinsyo/>

イベントカレンダー 2020.2~2020.3月 予定表

月日	時間	場所	名称及び内容	担当	連絡先
2/2 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール	イキイキさぬき健康塾 (放っておけない尿潜血陽性~腎盂尿管膀胱がんの診断から治療まで~)	総務課	(087)891-2008
2/6 木	14:00~15:10	西病棟1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と医師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
2/20 木	14:00~15:10	西病棟1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と看護師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
3/5 木	14:00~15:10	西病棟1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と医師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066
3/8 日	11:00~12:00	丸亀町レッツホール	イキイキさぬき健康塾 (脳の加齢性変化~どんな変化が起きている?~)	総務課	(087)891-2008
3/19 木	14:00~15:10	西病棟1階カンファレンスルーム	【糖尿病教室】 管理栄養士と薬剤師が話をさせていただきます。	臨床栄養部	(087)891-2066

編集委員会 (50音順)

(2020年1月現在)

阿部(看護)、荒井(検査)、井町(外来)、大高(医療支援)、樫原(管理)、笹川(放射線)、常森(病棟)、富田(経営企画)、芳地(薬剤)、前川(医事)、南野(副病院長)、横井(医療情報)、横川(総務) [委員長 田宮病院長]